

栃木県総合体育大会テニス

女子団体 二年連続優勝

4月29日、宇都宮市屋板運動場テニスコートで、『平成27年度栃木県総合体育大会 兼 関東高校テニス大会栃木県予選大会』が行われました。

栃木県下より30校が参加し、団体戦トーナメントで争われましたが、幸福の科学学園は、第2シードで出場。2回戦で真岡女子高校を②-0、3回戦で第7シードの文星女子高校を②-0、準決勝で第3シードの栃木商業高校を②-0でやぶり、決勝に進みました。

決勝戦は、これまでなかなか勝てなかった第1シードの強豪 作新学院との対戦。シングルス1で出場した浅田愛美が、相手のエースと粘り強い戦いをしている中、シングルス2の嶋田愛が⑥-0で圧勝し、ダブルスの瀬古真理愛・小林直央組に勝負がかかっていきました。立ち上がりが悪く、ゲームカウント0-2でリードされましたが、徐々に盛り返し、自分たちのペースをつかんだら攻めに転じ、⑥-2で勝ち、優勝を決めました。念願の県優勝がかなった瞬間でした。遠くから、応援に来ていただいた父母の皆様とも喜びを分かち合うことができました。



この大会は、昨年引き続き、2連覇になりますが、6月5日から埼玉県智光山公園で行われる関東大会に、栃木の第1代表として出場できることになりました。

この後、5月に入ると、インターハイ予選が始まります。今回の県制覇を自信にして、何とか栃木代表として、全国高校総体(インターハイ)に出場できるよう、一層の努力・精進を誓っています。

